

令和5年3月30日
宇都宮地方気象台

「強い霜に関する栃木県気象情報」の運用開始について

宇都宮地方気象台では、晩霜期の大規模な凍霜害を軽減していただくための情報として、「強い霜に関する栃木県気象情報」の運用を開始します。

宇都宮地方気象台は、霜による大規模な農作物被害の軽減に向けた取り組みとして、令和5年3月31日より、強い霜（※1）が予想される場合に、霜注意報の発表に併せ、より強い注意をよびかける「強い霜に関する栃木県気象情報」を発表します。

本情報が発表された場合は、霜への対策を通常よりも強化していただくことを検討願います。

発表目安：平地（※2）のアメダスのいずれかの地点において、翌日朝の最低気温0度以下が予想される場合（降水現象を伴う場合を除く）。

発表時間：昼前（11時頃）に発表。

発表時期：晩霜期

（令和5年においては、3月31日発表（4月1日対象）から開始）

留意事項：予想よりも気温が低下し、実況において発表目安に到達した場合でも、発表は行いません。

※1 強い霜：畑の植物や地面が一面に白く見えるような霜。

※2 平地：標高600m未満の地域

問合せ先：宇都宮地方気象台 担当：森 美文
森井 正宏

電話 028-635-7260